



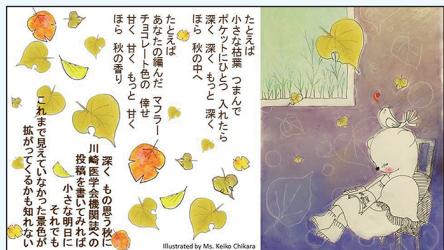
# radio Camnetに続くマガジン版 雲心月性

大槻ワールドへ  
ようこそ

Camnet マガジンをお楽しみの方々。マガジン版「雲心月性」です。お楽しみください。

さて、大槻は川崎医科大学の中で川崎医学会という学内の学会の運営委員長を務めています。教員や教授の先生方の部屋に入る廊下などにデジタルサイネージで学内の種々のイベントや講演会などのアナウンスを提示しているのですが、毎月4枚程の写真などで川崎医学会の機関誌への論文の投稿を促すPRをしています。

2016年度の11月と12月のスライドを紹介！友人のMs. Keiko Cの描かれたイラストも使わせてもらっています。



秋は夜が長いですものね。



でも、舞い散る枯れ葉に誘われて旅に出るのもよし。



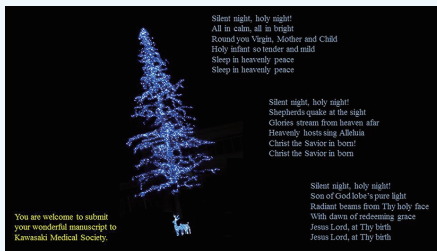
遠くに見えるのは法隆寺の仏塔です。



秋が深まって枯れ木になってきました。



そして冬、牡蠣の中に蟹。



街にはイルミネーション！



そして、深く暗い夜にも素敵な夢が溢れています。



ほら、サンタもやってきました。

いかがでしょうか？ このコラムで、これからも紹介していきたいなって思っていますので、是非、よろしくお願ひ致します。

今月の歌詞紹介。iTunes リリースしていますアルバム Adolescent Memories より「コーヒーをどうぞ」作詞：幸田圭子、補作詞・作曲：大槻剛巳

## “コーヒーをどうぞ”

引き留めて おきたいのです 今日のところは あなたのことを 外は粉雪 雨まじり それに 風も 冷たいみたい

あなたと 初めて あってから 落ち着いて 話したことなんて あんまり なかったでしょう だから 話して みたいのです

コーヒーを どうぞ ここで お砂糖は おいくつですか

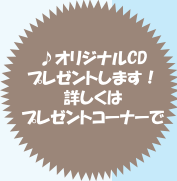
引き留めて おきたいのです 今日のところは あなたのことを さようならを 云ってしまえば もう 逢えないような気分

あなたの 微笑む 横顔を いつまでも 見つめていたいから 幼い頃の 思い出や 淡い夢など 聞きたいのです

コーヒーを どうぞ ここで お砂糖は おいくつですか テーブルに 焼き菓子を 並べたら お好みのまま 雪しぐれ 続くら

ゆっくりと 過ぎてく時間 アネモネは 切り花 優しげに 頷いてます

コーヒーを どうぞ ここで お砂糖は おいくつですか コーヒーを どうぞ ここで お砂糖は おいくつですか



## プロフィール 大槻 剛巳 (おつきたけみ)

- 川崎医科大学衛生学教授
- 0歳：京都府福知山市にて生誕
- 14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
- 14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
- 15歳：倉敷市に転居
- 15&18歳：NHKあなたのメロディー出演
- 18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
- 20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
- 24歳：川崎医科大学卒業
- 以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
- 1992-1996年：米国留学(医学研究)
- 1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
- 2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当
- 現在に至る